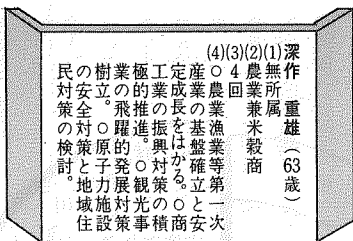


私たちの代表 新らたに決まる

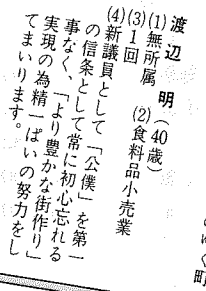


(4)(3)(2)(1) 深作 重雄 (63歳)  
4 回 無所屬 農業兼米穀商

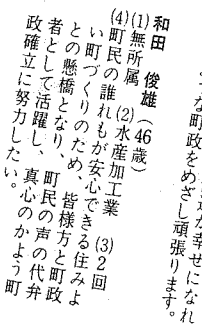
○農業漁業等第一次産業の基礎確立と安定成長をはかる。○商業の振興対策の積極的推進。○観光事業の飛躍的發展対策。○原子力施設設置の安全対策と地域住民対策の検討。

選挙当日の有権者の数	
男 7,381人	女 8,016人
	計 15,397人
投票人員	
男 6,433人	女 7,263人
	計 13,696人
投票率	
男 87.16%	女 90.61%
	計 88.95%
投票総数	13,696票
有効投票	13,627票
無効投票	69票

皆さんの総意による選挙の結果、ここに紹介する方々が栄冠をかち得て、これからの4年間を私たちの代表として、町政の発展に尽されることになりました。

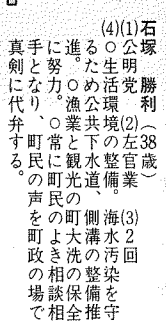


(1) 無所屬 (2) 印刷業 (3) 1 回  
(4) 心と心のふれあいを大切に  
する心の町政。○若い人から  
お年寄りまで、納得のゆから  
づくり。



(1) 町子 (39歳)  
(2) 無職  
(3) 2回  
(4) 初心を忘れずカラス張りの町政  
を作るため頑張ります。  
○お年寄りや子供達が生  
るよ

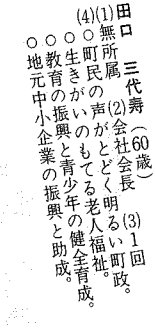
(1) 無所属 島 (70歳)  
 ○ 商工業 (2) 会社社長  
 に努力。 観光・教育の振興発展  
 ○ 地域住民の幸わせのために努力。



大貫 わくり (55歳)  
 (1) 公明党 (2) たばこ販売 (3) 2回  
 (4) 環境整備裏通りを明るく安全な  
 町づくり。○原子力施設の安全対  
 策強化。○父子家庭対策。○草刈  
 り条例設置推進。○児童公園、ス  
 ポーツ施設拡充促進。

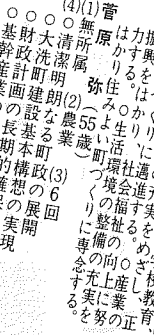
鈴木 久雄 (43歳)  
 (1) 無所属  
 (2) 歯科医師  
 (3) 2回  
 (4) 豊かで住みやすい町づくり。  
 ○社会教育・福祉の向上  
 ○観光・商工・漁業・農業の調和のとれた町政。

松崎七之介(60歳) 1回  
 無所属の漁業と観光を基盤とした地域産業  
 の振興。○後継者の育成。○公害の  
 力する。民誰もが望む大洗の発展に努  
 反映されるための意志が直接役を果たし  
 明るい心豊かな町づくりに励む。



野瀬 喜繼 (53歳)  
無所屬 (2) 建築業 (3) 1回  
○ 地元産業の振興育成の整備。  
○ 地域社会の生活環境の整備。  
健全財政の確立。

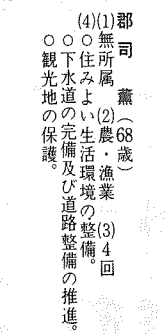
敏郎(49歳)  
(2)無職(3)1回  
所屬町民のかけ橋となり、  
町と町民のけんがわと  
よい平和な町づくり。  
均衡ある諸産業の振興。  
生活環境の計画的整備。  
働く人の福祉行政の推進。



(4)米  
無所屬  
新入町農業者(69歳)  
全力を投入し努力くり  
社会教育の内容の充実  
人教育の内容の充実  
長い人生の歩み

産業道の早期実現を期す。○環境整備に力を入れ、活道路調和のとれた育成強化。○第一歩前進のために

龜山 (1) 無所屬  
 (2) 清  
 (3) 63 歳  
 (4) 町民と  
 明○の  
 下町に  
 水直ぐ  
 いる  
 づく  
 により  
 調整の

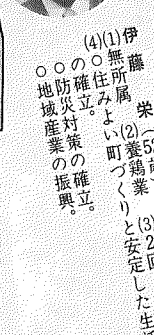


の諸会活動を推進する

長我部 与四郎（67歳）  
(1)無所属 (2)農業 (3)4回  
○老人、身障者等の福祉の増進に努  
力したい。○道路整備、下水道など  
生活環境対策の推進。○商工漁業観  
光の調和のとれた明るい町づくり。

小松崎 七郎(50歳)  
 (1) 無所属  
 (2) 会社社員  
 (3) 3回  
 (4) 経済的に豊かな町づくり。  
 ○福祉の豊かな町づくり。  
 ○愛情豊かな町づくり。  
 三つの豊かなまちを求めて、住民本位の社会活動を進めます。

小沼 幸一郎 (54歳)  
 (1) 無所属  
 (2) 会社役員  
 (3) 2回  
 (4) ○ふるさと町大洗を  
 平和な豊かな町として  
 子孫に伝えたい。



根信(1)無所屬(2)海産業(3)のとなれた現  
 境の整備。○地場産業の育成と調和のとれた現  
 ○住民福祉の向上と生活関連施策の  
 促進。  
 ○社会教育と社会体育の振興。

無所属 雄一 (50歳) 会長 32回  
 として 民福社 (2) 増進 親み 漁業 町  
 りに 努力する 明る い 観み 漁業 町  
 年寄りに 希望を 心 若者 来 町  
 町政の 現実に 反映さ せる 町民の 声 大 誠

健全財政に努力

歳入の確保と

経費の節減に努める

決算のあらまし

去る九月十八日からおこなわれた大洗町議会九月定例会で、昭和五十三年度の会計決算が認定可決されました。昭和五十三年度の地方財政環境については、引き続き厳しい財政環境でありましたが、歳入総額三、二一三、八九七千円、歳出総額三、〇八五、三三八千円、歳入歳出差引二二八、五五九千円、翌年度へ繰越すべき財源三、一一二、二二四千円で、実質収支九七、四三三、七三三の黒字を出すことが出来たため翌年度以降の財政運営を配慮し、財政調整基金に三〇、〇〇〇千円の積立を行いました。

歳入の財源構成をみると依存財源が一、一八七、八七三、千円で全体の三七・〇％(前年度四〇・五％)、自主財源が二、〇二六、〇二四千円で六三・〇％(前年度五九・五％)となっている。依存財源の主たるものは、国庫支出金三三九、四〇六千円二・四％、地方債三三、九〇〇千円一・九％、地方交付税二八、五九四、四四七・一％、県支出金二三五、二七九千円四・三％、その他四一、六九四、四四一・三％であり、前年度と比較すると七五、二七六千円で六・八％の増となっている。

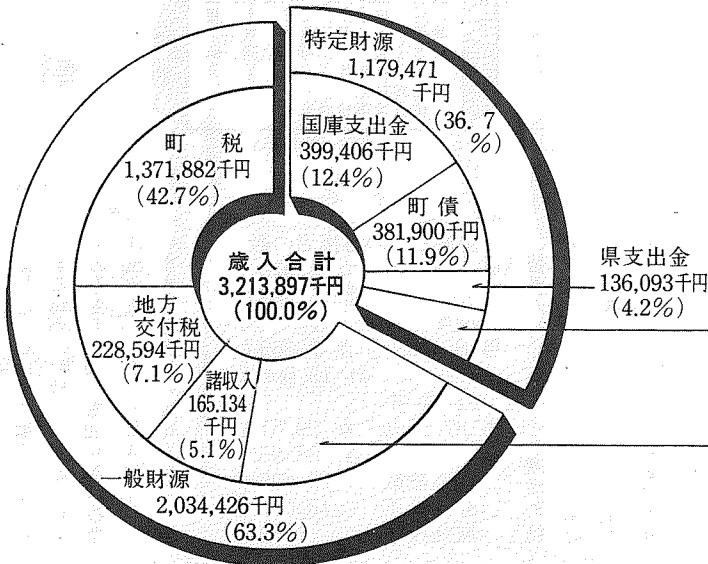
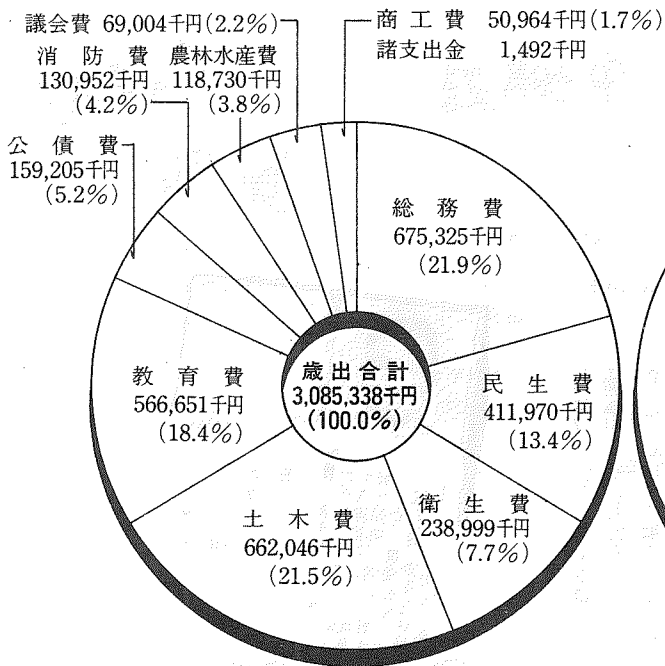
また、自主財源については、町税収入が一、三七一、八八二、千円で四二・七％、その他六五四、一四二、千円で二・三％と前年度と比較して三九二、〇〇三、千円で二四・〇％の増となっています。

歳出を性質的に分析してみると、まず投資的経費が一、〇〇九、二四〇千円で、歳出総額の三二・七％(前年度三四・二％)を占め前年度と比較して九三、二九九千円で一〇・二％の増となる。さらに前年度と比較して伸びを示したものは、積立金一〇四、二六九、千円三・四％(前年度〇・五％)、公債費一五九、〇〇九、千円五・一％(前年度四・四％)、補助費等二四、〇九八、千円六・九％(前年度六・一％)とそれぞれ伸びを示している。義務的経費については、一、四七六、七二八千円と歳出総額の四七・九％(前年度五一・一％)前年度と比較して一五四、一九九千円一・七％の増を示しています。

昭和53年度 一般・特別会計決算

基金

- 大洗町財政調整基金  
(現金)242,832,000円
- 大洗町土地開発基金  
(不動産)土地 1,393㎡  
(現金) 7,317,000円
- 大洗町運動公園建設基金  
4,371,000円
- 大洗町国民年金印紙購入基金  
2,500,000円
- 大洗町非常勤消防団員に係る  
公務災害補償金及び退職報償  
金支給基金(現金)1,000,000円
- 大洗町無線放送更新基金  
7,378,000円



分担金及び負担金	80,025千円 (2.5%)
使用料及び手数料	55,922千円 (1.8%)
財産収入	2,834千円 (0.1%)
寄付金	103,921千円 (3.2%)
繰越金	5,950千円 (0.2%)
諸収入	13,420千円 (0.4%)
地方譲与税	22,212千円 (0.7%)
娯楽施設利用税交付金	24,473千円 (0.8%)
自動車取得税交付金	16,177千円 (0.5%)
交通安全対策特別交付金	7,137千円 (0.2%)
分担金及び負担金	9,000千円 (0.2%)
使用料及び手数料	21,165千円 (0.7%)
財産収入	48,182千円 (1.5%)
寄付金	61,500千円 (2.0%)
繰越金	58,970千円 (1.8%)

特別会計

(単位：千円)

会 計 名		最終予算額	決 算 額					翌年度へ繰越すべき財源	実質収支
			歳 入 (A)		歳 出 (B)		差 引 (A) - (B)		
			金 額	収入率	金 額	執行率			
国民健康保険特別会計		888,296	895,991	100.9	854,777	96.2	41,214		41,214
水道事業会計	収益的	231,940	246,433	106.2	218,396	94.2	28,037		28,037
	資本的	(歳入) 201,670 (歳出) 237,575	204,906	101.6	235,479	99.1	△ 30,573		△ 30,573
地方卸売市場冷凍冷蔵事業会計	収益的	(収入) 58,422 (支出) 47,961	47,389	81.1	39,423	82.2	7,966		7,966
	資本的	(支出) 10,461			8,637	82.6	△ 8,637		△ 8,637
農業共済事業会計		28,181	23,453	83.2	17,134	60.8	6,319		6,319
桜道土地区画整理事業会計		498,067	499,625	100.3	226,808	45.5	272,817		272,817
公平委員会		9,286	9,306	100.2	8,505	91.6	801		801

主な建設事業(一般会計)

町営火葬場建設事業	18,371,580円
農道整備事業	8,068,900円
農業用水路整理事業	1,500,000円
東光台園地整備事業	4,351,000円
大洗港建設事業	185,015,000円
児童公園建設事業(明神町地区)	9,000,255円
町営住宅建設事業(松ヶ丘)	153,759,166円
消防施設整備事業	5,900,000円
一中グラウンド用地購入	40,748,048円
大貫小屋内運動場建設事業	95,050,600円
南中防音改造事業	60,394,125円



秋田の磯前神社

鎌倉時代に常陸守護職であった小田の一族で、茨城町の小幡に居住した小幡氏は、南に勢力拡大を図る水戸城主江戸氏とよく対立していた。天文元年(一五三二)八月、大洗磯前明神に参拝していた小幡中務出雲守清良は、江戸氏に包囲され家臣鳥羽田大学・増田藤九郎・立花甚六などとともに殺害された。天正五年(一五七七)六月には、江戸重通が大洗磯前明神の祭礼を口実に瀬沼南岸の勢力を呼び出し、家臣立原式部少輔に命じて小幡知貞(有田)・海老沢弾正らを毒殺したこともある。このとき当地方の人びとはその非業の死を哀れんで、霊を慰めるため明神境内に清良権現を創建したという。

これらの事件は、磯前神社に関係の深い八朔祭りや有賀祭りのような浜降りする神事の原型が、瀬沼湖岸一帯に存在し、江戸氏がその信仰心を利用して逆手に利用された結果、大洗の明神境内は世の争いなど俗界に無縁であ

大洗磯前神社は、『新編常陸国誌』が「古クハ今ノ神祠ノ山上ニ建テ、其趾ウルハシク、末社四十余社アリ、社領モ千石ニ下ラズ」と書くほど、その創建の古さだけではなく、時代時代に信仰を集めて発展してきた。それが現代まで続いている同社の誇りである。

「町の歴史シリーズ」(2)

大洗のいまとむかし

のびる神の威光



第15回全国身体障害者スポーツ大会

ト部君

金・銀2個のメダルを獲得！



さる、10月27日28日の両日、宮崎県宮崎上競技場で行なわれた、全国大会で、当町より茨城県代表として、ト部君さん（田山石油店勤務）が出場、ソフトボール投で見事一位に入賞、（大会新記録）金メダルを獲得しました。また、走り巾飛び競走では、第二位となり、一人で金・銀二個メダルを手にし、故郷に錦を飾りました。ト部さんは、勤務先でも評判の模範店員、大会にさかれた分をとりかえようと、目下一生懸命仕事を励んでいます。

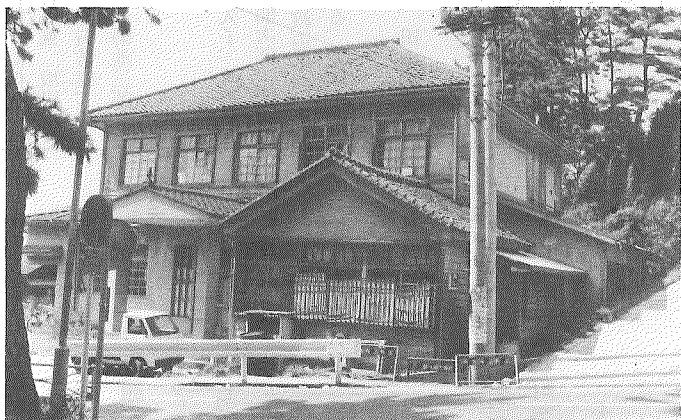
随想

さようなら

つとめ果した旧役場庁舎

解体

旧大洗役場庁舎が、この程とこわされました。昭和46年12月に役場が、現在に移ってからは、旧庁舎は専ら「ひいがま遺跡」の土器等の物置にされていましたが、老朽化が進み、危険な状態になりましたので、この度取りこわされたものです。そもそもこの旧庁舎は、昭和19年に明神町の海岸に県立の水産試験所が設置された時の建物でした。当時としてはかなり進歩的な建物だったでしょう。その建物を大正12年に三千円で払下げて旧磯浜町役場の庁舎としました。大正12年度13年度、両年度で完成しました。総工費が二一、四七四円でした。昭和29年に大洗町が誕生して大洗町役場庁舎となつてからは、急に手せまとなりましたが、学校や道路の整備が先だと云う事になつて、新庁舎建設はのびのびになり、現在の庁舎に引こすまで、ぎりぎり一ぱい使用されました。旧磯浜町時代も入れると約50年間町政執行の中心の場となってきたもので旧庁舎の取こわしにあたり、省みてうたた感慨にたえないものがあります。旧役場庁舎よごころうさんでした。大洗町役場 一職員



旧役場庁舎

秋の交通安全運動

お年寄りの

皆さんも

積極的に参加！

秋の交通安全運動が去る9月21日から10日間、全国的に展開されました。町でも各種行事が行なわれましたがその一つとして「お年寄りのための交通安全教室」が、去る9月26日に開かれました。これは、水戸署管内の今年の交通事故死（8月現在）をみても、そのうち30%がお年寄りとなっていることから、水戸署で管内市町村に呼びかけ「茨城県メデイカルセンター」で行なわれたものです。当日、町内各高令者クラブから参加した45名の皆さんは、出発前の30分間、水戸署岡部部長の交通ルールについての説明を聞き、会場までのバス車内でも窓外の道ゆく人々を例にとり実際の勉強を熱心していました。会場ではメデイカルセンターの高木先生から、「お年寄りの健康管理」について、健康体操の実演をまじえての講演

町民の……  
声のひろば

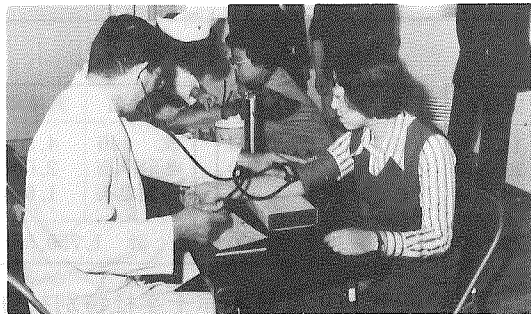
町民の皆さんのご投稿を  
歓迎します。



愛の献血

10月8日は世界のライオンズメンバーが一斉に奉仕をする日であり、社会のためお手伝いをするライオンズデーです。私たち、大洗ライオンズクラブでもこの日、早朝より桜並木道路の清掃を行ないました。また、きれいな町づくりのための、町民意識の高揚に役立てようと、「地球を汚すな、ポイ捨てはやめよう」のポスター百枚を町内各所に貼りました。

更に、10月20日には第13回目の愛の献血を行ないました。当日は台風20号の通過中で、強風豪雨に見舞われ、献血には無理でないかと思われましたが、百数十名の方々が台風にもめげず、献血に出で下さいました。人と人との助け合い、この慈愛の心を持った人々に感動と共感を



った神域ではなくなり、戦場になることも多くなった。『大洗磯前大明神本縁起』によると、永禄年中（一五五八―一五六九）小田原北条氏と結んだ「小田氏知天庵の乱」で「小社四十余社」といわれる末社や「神戸一千戸」といわれた磯浜も兵火にかかり焼失した。社殿そのものも再建が不可能で、山中より浜辺に移され、仮小屋程度になつてしまったという。祭事なども完全にはできず、しばしば中断することがあったという。

秋田市の磯前神社

永正七年（一五一〇）十二月二日、太田城の佐竹義舜が水戸城主江戸但馬入道・彦五郎父子に出した血判の起請文に、大洗の神の名が常陸二五社中の四番目にある。天正十八年（一五九〇）十二月、佐竹義宣は水戸城に、江戸重通を追放して、五万石の大名となつて入った。大洗磯前神社のある宮田村は、その信仰関係もあつてか直轄地とされ、村高九百十二石六升、その年貢は八十四貫百十四文で、家老人見主膳の預りであつた。このような特殊関係もあつて、佐竹氏が慶長七年（一六〇二）秋田に国替えになったとき、明神の別当山伏がその城下に磯前神社を移したという。現在でも同社は、秋田市東通明田の、三五メートルの富士山西側に鎮座している。

佐竹氏は、秋田に移つても磯前信仰をつづけ、春秋の祭りに必ず伐参を出したという。この領主の信仰の影響を受けた土地の漁民も、漁業の神として晩春のイワシ漁の始まる前には大漁祈願をするようになった。また、漁期の終わりにには常陸の習俗になつて包丁奉納の神事をしたといわれる。現在の大洗には、この風習があるだろうか。

社殿

元禄三年（一六九〇）七月、水戸藩二代目光圀（義公）は、明神の由来を知つてその神域を正し、現在地の山の中段に社殿を建てた。

三代目綱条は、正徳五年（一七一五）八月、安積寛に文を遣はせて『本縁起』二巻を作り、享保十五年（一七三〇）八月永禄以前の旧跡である現在地に、父義公の建築した社殿を移した。これが元禄時代の建築物として、昭和四五年九月に県指定重要文化財となつた現在の拝殿と本殿で、当町内でもっとも古い建造物である。

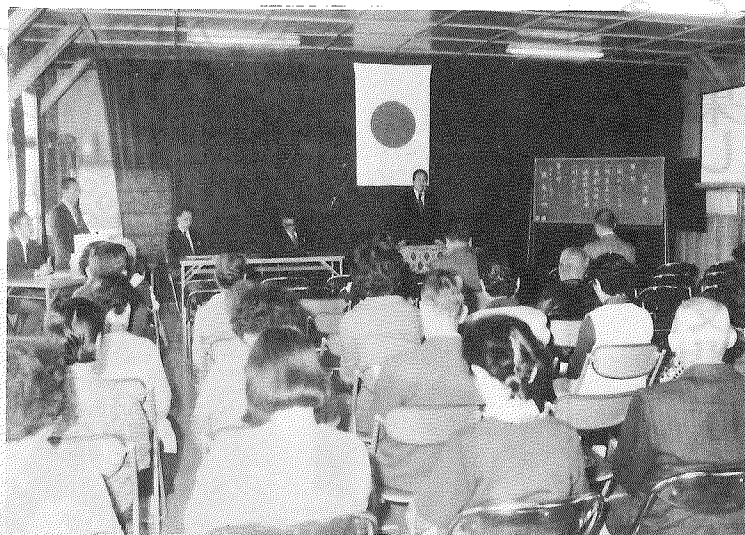
大洗町史編さん委員 江原忠昭

秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日

十一月から三月にかけての冬場は、石油ストーブなどの暖房器具を使うことから、一年のうちでも最も火事の多い季節です。火災の原因をみますと、暖房器具の中で一番多いのは、なんのいつても石油ストーブです。昭和五十三年の統計では、ストーブによる火災一千七百六十六件（全国）のうち、七五%にあたる一千七百六十六件が石油ストーブによるものです。今年も、十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。

「健康」  
おめでとうございます



## 健康優良家庭表彰式

「健康第一」と町国民健康保険では、去る十月三十日、「健康優良家庭」の表彰を行いました。

この七月分の被保険者のみなさんの医療費などの給付費として、町国民健康保険から七千八百八十万円程支払はれました。

これを一日平均にいたしますと二百五十四万円程が毎日毎日支払はれた計算になります。これらのお金は、みなさんが負担する「国保税」と「国や町の補助金」などで賄われているのです。

このようななかで、最近、国民健康保険の趣旨を十分に理解さ

み、高橋忠衛 渡辺進吉  
○一丁目 飛田金次、石田静江、大須賀清男、石岡たつ  
○二丁目 大川ハル、関根あや子、松山征佑、阿内文雄、庄司重吉、関根くに  
○仲町 石崎栄、鬼沢芳明、久六之助、小野瀬ハナ子、小林きく、平戸豊  
○金沢 黒沢康子、大川なを  
○通町 今瀬卷子、平田はつ

栗原政右衛門、田山勝夫、小松崎千代吉、椿千代松、高柳晃一郎、飯島伸、矢名島英、坂場かね、塚田ふち子、綿引常雄、綿引よし、戸田春江、菊池三郎、草野三郎

○寺釜

川崎大次郎、関口久子、渡辺菊雄、小倉達、川上仙次郎、関根つる、平井栄治郎、渡辺みつ、小松崎照二、桜井てる、大熊千代

○舟渡

関根マチ、市毛一、田山綱男、

○蔵前

佐久間正治、緑川清沼

れ「健康の保持と増進」に努力されている家庭が少しづつふえており、各家庭で、日頃から家族みんなの「健康管理」に留意されていることがうかがわれます。

昨年（昭和五十三年度）中、家族全員健康にすごされ、一回も医者さんにかからず、また国保税も納期内に完納された次の方々に、表彰状と記念品を贈って、一家の健康をたたえました。

（敬称は略させていただきます）

○明神町

藤島武、大川昌一、夏川勇、川上フミ子、照沼きみ江、橋本と

○新町  
石沢ちよ、窪田裕一、倉田守義  
○祝町  
野口綾子、阿部清吉、岩下喜久  
一、木村四郎、村田あさ、村山  
清吉、  
○永町  
佐々木貞子、田口紘治、小松崎  
利三、引橋トメ、佐藤よて、塚  
本輝子、辻田実、横須賀繁、樋  
森義人、峯岸正、秋山宗夫、小  
沼幸夫、高橋きく子、宮崎弘、  
上出秋男、古賀利行、関根寿、  
田山武夫  
○髭釜

田はる、亀山龍之助

○松川報国

鈴木好、米川信雄

○松川中部 佐藤智

○松川共励 小野瀬すい

○松川第二 大谷清

○大谷川 石崎きん

なお、この健康家庭に、六十才以上三十六人、七十才以上九人、八十才以上六人、九十才以上一人の方々がおり、一年間健康に過ぎたことは、誠に喜ばしい限りです。これからも健康で元気に過ぎれますようお願いいたします。

善意の寄付  
ありがとうございます

大洗町社会福祉協議会善意銀行  
 に左記の方々より寄付がよせられ  
 ております。  
 善意銀行によせられる「寄付は、  
 小学校の生徒さ  
 んが、「おとし主  
 からおくられた  
 謝礼金あるいは  
 商店会が行なっ  
 たバザーの益金  
 等を恵まれない  
 人々の福祉向上  
 やし体不自由児  
 の方々の更生の  
 ため生かしてい  
 ただきたいと云  
 う趣旨によるも  
 のであります。  
 善意銀行にお  
 いては、こうし  
 たご趣旨に添え  
 るよう町内の恵  
 まれない人々の  
 福祉の向上、ま  
 たは町より各種  
 の福祉施設に収容されている「お  
 としより」や「し体不自由児」の  
 方々の福祉向上のため有効に活用  
 させていただき皆様方の善意が福

寄 付

一金、八千七百九拾円也

交通安全協会大洗支部研修旅行の  
オークション代を老人憩の家へ施設  
費として

水戸地区交通安全協会  
大洗支部 殿

クチナシ苗木 二十五本

大洗町誕生二十五周年  
を記念して  
大洗町芸術文化祭第五回

大洗町大貫町角一2区  
辻彦三 殿

町 名	実績額	町 名	実績額	町 名	実績額
明 1	43,400	祝 7	5,700	永15の2	12,500
明 2	20,300	松ヶ丘(1)	20,564	永16の1	17,700
明3の上	11,400	松ヶ丘(2)	19,400	永16の2	16,500
明3の下	10,500	通 1	8,700	永16の3	17,400
明 4	8,100	通 2	10,800	髭 1	16,600
明 5	13,400	通 3	9,600	髭 2	11,300
明 6	9,000	新1の1	8,200	髭 3	13,800
明 7	13,900	新1の2	6,300	髭 4	16,000
明8の1	9,500	新2の1	6,300	髭 5	12,500
明8の2	10,000	新2の2	3,200	髭 6	12,400
明 9	11,400	新3の1	10,500	髭 7	10,300
明 10	7,500	新3の2	15,300	髭 8	14,000
明11の1	21,000	新 4	9,800	髭 9	11,700
明11の2	20,400	新 5	19,900	髭10の1	20,000
東光台	18,400	新5の1	12,400	髭10の2	38,800
1の1上	13,100	新5の2	8,100	髭11の1	23,100
1の1下	13,800	新5の3	11,600	髭11の2	20,100
1の2	12,600	新 6	15,800	寺 1	9,900
1の3	9,000	新 7	29,500	寺 2	9,600
1の5	7,000	新 8	11,000	寺 3	9,000
汐見ヶ丘	7,808	永 1	16,100	寺 4	7,500
2の1	16,600	永 2	10,400	寺 5	8,400
2の2	17,000	永 3	8,300	寺 6	8,100
2の3	21,500	永 4	7,700	寺 7	7,500
仲 2	10,200	永 5	17,300	寺 8	11,200
仲 3	16,800	永 6	11,900	寺 9	8,000
金 2	10,700	永 7	9,000	寺 10	11,200
金 5	10,800	永 8	8,900	寺 11	12,900
祝 1	22,600	永 9	15,300	寺 12	8,400
祝2の1	14,900	永 10	23,000	舟 1	7,100
祝2の2	12,600	永 11	14,400	舟2の1	8,600
祝 3	8,400	永 12	12,000	舟2の2	5,900
祝 4	19,000	永 13	26,700	舟2の3	5,700
祝 5	15,400	永 14	17,400	舟 3	7,200
祝 6	9,800	永15の1	16,500	舟 4	4,500

## 昭和54年度

日赤募金

# 報告

**1,750,561 円**

## 協力地区一覽

(10月1日現在)

ことしも「赤十字社員増強運動」がはじまりました。

毎年町内会長さんを通じて、町民のみなさんにご協力をいただいておりますが、10月1日現在で社費1,750,561円が集まりました。これもひとえに町内のみなさんと、町内会長さん各位の深いご協力のたまものと心から感謝いたしております。

これらの社費は、災害救護、身体障害者の援助、青少年の健全育成、など数多くの赤十字事業に使われることになっています。

社費のご協力いただいた町内は別表のとおりです

なお未整理の町内が若干あります。現在運動期間中ですので重ねてご協力下さるようお願い申し上げます。

町 名	実績額
蔵	11,250
蔵	13,500
蔵	8,500
蔵	9,900
上	9,300
上	9,000
中	9,600
中	10,000
北	10,000
北	9,000
南	6,000
南	11,500
角	10,100
角	21,500
角3の1	6,600
角3の2	9,000
角	5,600
角	10,800
角	6,500
前住(1)	6,300
前住(2)	5,700
前住(3)	8,100
原住	13,200
原住独身寮	7,764
動燃夏海寮	7,975
東北大寮	3,600
神山	6,700
川谷	6,500
荒口	13,500
浜谷	2,700
古宿	15,900
上下宿	12,000
干宿	10,800
松拓	3,000
報	7,500

町 名	実績額
松 一	5,700
松 中	5,100
松 共	3,300
松 二	5,100
大 谷 川	4,200

昭和54年度日本赤十字社特別社費

[illegible]



# 建設大臣表彰(団体)

を受ける

## 新町地域美化推進協議会

## 道路の美化・清掃の奉仕で



表彰状を受ける村岡協議会長

道路の美化・清掃に顕著な功績のあった団体として、このたび、本町新町地域美化推進協議会が建設大臣より表彰され、去る10月31日、竹内県副知事より村岡協議会長と金沢新町区長会長に表彰状と表彰楯が伝達されました。

## 農業委員決まる

大洗町農業委員会委員の任期満了に伴う選挙については、去る10月24日告示されましたが、選挙による委員定数15名に対して、立候補者の届出が15名で定数を超えないため、無投票で決定しました。委員はこのほかに、選任による委員5名(議会が推選した学識経験者4名、農業協同組合1名)が加わり構成され、任期は昭和57年11月2日までの3年間となります。

### 選挙による委員(15名)

小野崎 総一	50歳	(祝町)
大野 弘	50歳	(神山)
深作 惣治	61歳	(磯浜)
土地 繁雄	49歳	(磯浜)
小野瀬 俊市	50歳	(大貫)
内山 光正	68歳	(祝町)
茂木 隆樹	60歳	(大貫)
深作 竹之	57歳	(成田)
関 良	61歳	(成田)
井上 譲	51歳	(神山)
長我部 与四郎	67歳	(成田)
深作 伊佐男	56歳	(成田)
亀山 清	63歳	(神山)
清水 多喜	57歳	(磯浜)
関根 喜衛門	65歳	(大貫)

### 選任による委員(4名)

菅原 弥	55歳	(成田)
深作 重雄	63歳	(成田)

## 町営火葬場

## 火葬棟が完成

昭和53・54年度の2ヶ年継続事業で工事を進めていた。町営火葬場の火葬棟がこのたび完成し、11月12日より使用を開始することになりました。

待合室棟は55年2月に完成の予定です。

### 注意事項

#### ○当家における注意

一、お棺の中には、ビン、メガネ等のガラス類、セトモノ類、金物類、ビニール、ナイロン類及び爆発性物質等は絶対に入れないで下さい。

二、お棺の中には、布団・マット

#### ○当家における出棺時の注意

一、屍体の腐乱防止のために使用した、ドライアイス、化学防臭剤は必ず取り除いて下さい。

#### ○火葬場における注意

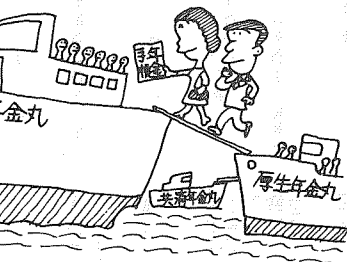
一、火葬許可証を持った者は使用予定時間の十分前に来場し、係員に提示して指示を受けてください。尚係員に対する「ごころづけ」「お清め」はお受けいたしませんのでご協力ください。

## 勤めをやめたら

## 国民年金へ加入を

勤め人が、六十歳になる前に会社や役所などを退職したら、その翌日に、国民年金への加入手続きをしましょう。

一、本人が印鑑と年金手帳を持って、役場年金係においでになれば、その手続きは簡単に済みます。



(赤い年金手帳を持たない人は、今まで加入していた年金の被保険者証を持参して下さい。)

この手続きをすると、今まで加入していた年金と、国民年金との被保険者期間が自動的につながります。

もし、この手続きを怠ると、年金を受ける資格期間を満たしていない人の場合は、掛けた保険料が掛け捨てになってしまい、一生後悔することになります。また、たとえ資格期間を満たしている人でも、少ない年金しか受けられません。

老後の生活設計を大切にするためにも、ぜひ、この国民年金加入の手続きをしましょう。

## 国民年金の保険料は

納めましたか?



## 20歳になったら

## 国民年金に加入しましょう

わが国では、20歳になると、成人として多くの権利が認められるとともに、いろいろな義務を負うこととなります。

国民年金に加入することもその一つです。夢と希望が満ちあふれる青春のど真中にあるあなたの方にとって、年金のことなどは遠い将来のことと考えがちですが、私たちの平均寿命は年々伸びており、老人の占める割合も増える一方です。特にあなたの方がよりよくなる21世紀は高令化社会のピークといわれ、きびしい生活が予想されています。

こうした時代に、年金は欠かせないものです。現在、わが国は「国民皆年金」の仕組みになっており、国民の誰もがいずれかの年金制度に加入することになっています。会社や工場に勤める人は厚生年金保険、船員は船員保険、公務員等は各種共済組合、その他の20才から59才までの人は国民年金に加入することになっています。

この国民年金は、しそをとったときはおもろいこと、からだがかたくなったとき、不幸にして一家の働き手をなくしたときなどにも年金が支給されることになっています。

かけ金は、月額三、三〇〇円です。

いざというときのために、そして老後のために、20才になったら必ず国民年金に加入しましょう。

## ご紹介いたします

## 大洗ロータリークラブ



いつか、何処かで「ロータリークラブ」と言ふ言葉をお耳にされた方も多いと思います。「ロータリークラブ」は七十五年前にアメリカで始まり、現在世界中に「八、二六〇クラブ・八、五一一、七四二名の会員を持つ団体です。『クラブ』は「倶楽部」と書かれて「共に楽しむ」「親睦」の意味にとれがちなですが「ロータリークラブ」は決して単なる親睦だけの団体ではありません。ロータリークラブは「ロータリー精神を以て世界の平和

と繁栄に寄与しよう」という同じ志を持った人々の組織体です。ここに言う「ロータリー精神」とは「愛」を基調として常に「相手の立場に立つて考える」「自分の職業に誇りを持つ」という「奉仕の精神」を指します。従ってロータリーの奉仕は、物質面ばかりでなく精神面にも広く及んで居ます。当クラブが大洗町文化芸術祭の創設に大きく寄与したことは単的にこれを物語っています。各町立小学校への文庫の寄贈、救急センターへの

## 教育委員に

## 増田 栄一氏

大洗町教育委員の田崎竜太氏がこのたび、任期満了となり退任されました。

そして新たに増田栄一氏が選任され、去る九月の町議会で同意されました。

増田氏は永い間本町役場に勤務され、教育委員会事務局長、住民課長、総務課長などを歴任され、人格識見ともに教育委員としてふさわしい方であり、今後のご活躍が期待されています。

火葬場整備事業の資金は年金積立金からの還元融資を受けております。

旧軍人及びその遺族のみなさんの恩給が改善されます

このたび恩給法が改正され、つぎのとおり改善が行なわれます。その主な内容は～

- まず、昭和54年4月分から
- ①恩給年額が増額されます。
- ②普通恩給等の最低保障額が改善されます。
- つぎに6月分から
- ③公務扶助料、普通扶助料の最低保障額や傷病恩給の年額がさらに引き上げられます。
- ④寡婦加算及び遺族加算が改善されます。
- さらに10月分から
- ⑤加算年の金額計算への算入年令が60歳以上に改善されます。
- ⑥旧海軍の特務士官及び准士官の仮定俸給が改善されます。

改善のうち、⑤⑥については、請求の手続きが必要です。請求手続きは、役場厚生課(7局5111番)で受付ます。

新入学児童の身体検査

学校保健法の規定により、就学時の健康診断を下記により行います。

日 時	場 所	場 所
11月20日(火) 午後1時30分より	夏海小学校	夏海全域
11月21日(水) 午後1時30分より	大貫小学校	大貫全域
11月27日(火) 午後1時30分より	祝町小学校	祝町全域
11月29日(木) 午後1時30分より	磯浜小学校	磯浜全域

※対象児童 昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生

メイコのくらしと税金

私たちの生活に関係の深い税金をテーマにしたテレビ番組「メイコのくらしと税金」が始まりました。これは女優中村メイコさんのレポートと司会で、家庭の主婦向けに構成されています。

放送日 フジテレビで毎週土曜 日午前十一時十五分から三十分まで、テーマは下記のとおりです。

11月10日	税を知る週間
11月17日	財産を相続したら
11月24日	もつすぐ、ボーナス
12月1日	マイホーム10年計画
12月8日	ある青春―税務大学校―
12月15日	お酒のむなら
12月22日	今日は収集日
12月29日	お答えします。

―あなたの疑問―

おはよう  
茨城

放映中!!

フジテレビ 8 JOCX-TV

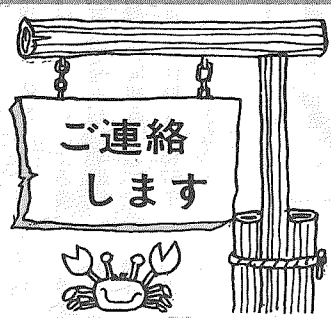
毎週日曜朝6:55～7:00

★県政の動きや郷土の話題をフィルムでご紹介しています  
★「おはよう茨城」はコミュニケーションの広場です

身近なふれあい  
――くらしと県政

茨城県広報番組

茨城県企画部広報課 TEL0292(24)9416



電話加入名義が亡くなられた方の名義になっていませんか

お客さまの電話加入名義、または、電話帳に記載している名前が亡くなられた方の名義になっていませんか。

亡くなられた方の名義になっている場合は、相続された方の戸籍抄本(相続人であることが確認できる戸籍抄本)と印鑑を電話局へ持参してください。

2.電話帳の掲載名義を変える場合は、電話で、または、窓口へお申し出ください。

この手続きは、左記のとおり簡単ですので、該当のお客さまは、お早めに手続きしてください。

※お問い合わせお申し込みは 〆(六)一九九一番(無料) 大洗電報電話局

お年玉つき年賀はがき発売中

- 1. 発売日 昭和54年11月5日(月)
  - 2. 意匠 寄附金つき21円 木目込人形 寄附金なし20円 なまはげ
- お早目にお近くの郵便局又は切手売さばき所でお買求めください。

お年玉つき年賀はがき、発売は12月20日頃までに。  
大洗郵便局

青色申告会員増強月間

○商工業の皆さん益々厳しくなる経済状況の中でより以上発展、向上するために是非とも青色申告をおす、めします。

○今こそ青色申告で個人営業の基盤をきづきましょう。

今すぐ商工会内大洗町青色申告会へ御相談下さい。

TEL(六)一七一一

町立幼稚園児募集

昭和55年度町立幼稚園の入園児を募集いたします。

○募集人員及び対象者

磯浜幼稚園(5才児) 40名  
祝町幼稚園(4才児) 40名  
(5才児) 17名  
夏海幼稚園(5才児) 40名

※入園願書は各幼稚園に用意しております。

○募集期間

昭和54年11月10日～11月26日まで

悪質な訪問販売にご注意!

県内で、訪問販売による苦情が増えています。訪問販売について業者は、法律により規制されており、購入・契約をする時は次のようなことを覚えておきましょう。

(1)販売業者の名前をハッキリと書く。(2)購入の際に販売条件などの内容を明らかにした書面を受けとる。(3)購入者は、(2)の書面を受けとった日を含め四日以内(この期間を「クーリング・オフ期間」といいます)であれば、無条件で解約ができます。ただしその場で商品を代金と引き替えた場合や、化粧品など消耗品を使った場合はできません。

(4)クーリング・オフ期間後、解約に業者が応じた場合、業者が請求できる損害賠償や違約金の額は、一定限度に制限されています。

訪問販売で、トラブルの多い商品は次のとおりです。

書籍(百科辞典・美術書など) 健康食品(朝鮮人参・自然食品など) 自動販売機、教育器、ミシン、保険、鍋、消火器、ガス漏れ警報器、寝具その他。以上の商品に限らず、その商品によって、被害迷惑を受けた場合は、県消費生活センター、TEL(〇二九二)二四四七・二三〇七は、役場商工観光課(7局5111番、内線四六番)へ相談下さい。

調停無料相談会が開かれます

- 日時 十一月二十一日(水)午前十時～午後三時
- 場所 那珂湊市公会堂
- 主催 水戸市調停協会
- 後援 水戸地方家庭裁判所 水戸弁護士会

保健センターだより

月/日	事業所	対象者	受付時間
11/19	2歳児健康相談	満2歳の誕生日に達した者	9時30分～
11/20	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	9時30分～
11/26	母子相談	妊婦及び産後の母性	9時30分～
11/27	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	9時30分～
11/28	ジフテリア・破傷風混合予防接種	生後24カ月～48カ月未満の者	1時30分～
12/3	2歳児健康相談	満2歳の誕生日に達した者	9時30分～
12/4	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	9時30分～
12/5	ツベルクリン反応検査	生後3カ月～4歳未満の者	1時30分～
12/6	乳児健診	生後2カ月～3カ月の者	1時15分～
12/7	B C G 接種	生後7カ月～8カ月の者	2時30分～
12/10	母子相談	妊婦及び産後の母性	9時30分～
12/11	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	9時30分～
12/11	ツベルクリン反	生後3カ月～4歳未満の者	1時30分～
12/12	成人病クリニック	成人病患者及び一般住民	1時15分～
12/12	ジフテリア・破傷風混合予防接種	生後24カ月～48カ月未満の者	1時30分～
12/13	B C G 接種	生後7カ月～8カ月の者	2時30分～
12/17	2歳児健康相談	満2歳の誕生日に達した者	9時30分～
12/18	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	9時30分～
12/20	1歳6カ月健診	満1歳6カ月の誕生日に達した者	1時30分～
12/24	母子相談	妊婦及び産後の母性	9時30分～
12/26	ジフテリア・破傷風混合予防接種	生後24カ月～48カ月未満の者	1時30分～

結核レントゲン検診(追加分)

- 日時 12月17日～12月20日
- 場所 町内
- 対象 9月に個人通知を受けた者で実施できなかった者。